



## 経皮的冠動脈インターベンション 100 症例達成のご報告

平成 24 年 9 月から行われている経皮的冠動脈インターベンション(PCI)の症例件数が、本年 12 月 16 日に 100 症例を達成いたしました。

循環器内科では、虚血性心疾患、末梢血管疾患などの動脈硬化性疾患への幅広いアプローチを行っております。特に、平成 24 年 9 月より心臓カテーテル室を新たに開設し、診断カテーテルやカテーテルインターベンション治療を行っております。

今後も、一般的な検査から ABI 検査※、マルチスライス CT、超音波検査、カテーテル検査などで動脈硬化性疾患の重症度を評価して、患者様にとって最も適切な治療を行ってまいります。

※ABI 検査は、手と足の血圧の比較や脈波の伝わり方を調べることで、動脈硬化の程度を数値として表したものです。この検査を行うことにより動脈硬化(血管の老化など)の度合いや早期血管障害を検出することができます。

### 経皮的冠動脈インターベンション(PCI)とは？

経皮的冠動脈インターベンション(PCI)は、身体に大きな傷をつけることなく狭くなった冠動脈を拡げるために行う治療法です。

冠動脈の狭くなった所に、ガイドワイヤーと呼ばれる細い針金を通過させます。そのワイヤーに沿ってバルーンカテーテルという先端に風船のようなものがついた管を挿入し、カテーテルを膨らませることにより血管を押し拡げる治療方法や、拡張した部分にステントと呼ばれる小さな網目状の金属の筒を血管に置くことにより、筒が狭くなった部分を支えて血管の拡がった状態を保持する方法が代表例です。



心臓カテーテルチームです！



### CT 改修工事のお知らせ

CT の改修に伴い、改修工事を下記の日程で行います。工事中は、CT 検査を行うことができないため、患者様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

1 月 24 日(金)は、17:00 から工事を開始いたしますので、診療時間内の CT 検査は、通常通り行います。

改修工事期間：平成 26 年 1 月 24 日(金)17:00～平成 26 年 2 月 4 日(火)

